

共創型学習 (Creativity Development)

損害保険の実務から学ぶ (Roles and Practices of General Insurance - How it supports people's life and the economy -)

鈴木 文明・非常勤講師
2単位 前期 火 9・10

(平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『総合科目』)

【授業の目的】 損害保険が日常生活や経済にどのような役割を果たしているかを学び、消費者や社会人として必要な経済的備えである損害保険の基本的な知識を習得することを目的とする。また、損害保険業界の実情を理解し、就職活動の一助になることを期待する。

【授業の概要】 本講義では、私たちの生活を取り巻く、自然災害、病気やケガ、交通事故など各種のリスクに備えるシステムである損害保険が日常生活や経済に果たす役割と損害保険商品の概要などについて、実務家講師 (日本損害保険協会本部職員または同協会会員会社社員をゲストスピーカーに招く週がある) が、実社会を意識した実践的な講義を行うことを通して、損害保険に対する興味と理解を促進するとともに、消費者や社会人としての基礎的な保険知識の習得を図る。また、社会との関わりと法律と関わりを重視する。なお、講義の順番を変更することがある。

【キーワード】 損害保険, 保険, リスク

【到達目標】 損害保険の歴史、仕組みおよび意義を生命保険との対比のなかで理解し、損害保険会社が社会・経済の流れのなかで、どのように関わっているかを理解する。

【授業の計画】

1. 講義ガイダンス
2. 保険とは-保険の原理, 役割, 歴史
3. 損害保険業界の現状と日本損害保険協会の取り組み
4. 交通事故と賠償責任 (その 1)-自賠責保険
5. 交通事故と賠償責任 (その 2)-自動車保険
6. 自然災害に備える (その 1)-火災保険
7. 自然災害に備える (その 2)-地震保険
8. 病気やケガに備える-傷害保険・医療保険・介護保険
9. 企業のコンプライアンスと CSR(社会的責任)
10. 保険法の概要
11. 保険販売の現状
12. 損害保険会社の経営
13. 損害保険会社の業務 (その 1)-損害保険会社の機構と業務

14. 損害保険会社の業務 (その 2)-事故の発生から保険金の支払いまで

15. 学期末試験

16. まとめ

【教科書】 特になし。資料を配付する。

【参考書等】 【参照ホームページ】 社団法人日本損害保険協会 HP <http://www.sonpo.or.jp/>

【成績評価の方法】 学期末試験 60% , レポート 20% , 授業への取り組み状況 (20%) などを元に総合的に評価する (ただし、評価割合の目安は括弧内パーセントである。)。

【再試験の有無】 無し

【WEB 頁】 <http://lms.medsci.tokushima-u.ac.jp/>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220801>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 鈴木 . (オフィスアワー: 授業終了後, 教室において. 日本損害保険協会 四国支部・鈴木 電話 087-851-3344)